

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

城郷エリアは「旧家が多く高齢化と独居世帯の増加が進むエリア」と「若者や子育て世帯が増え、住民同士のつながりが弱いエリア」の2つの顔をもつ地域である。一方で地域の方々が高い意識で活発に地域包括ケアに取り組んでいる地域でもある。地域の誰もが安心して暮らせるまちを目指して、効果的な連携による『地域共生社会に向けた体制づくり』を着実に前進させる。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
■	<input type="checkbox"/>	<p>《地域包括》</p> <p>包括レベル地域ケア会議では、ケアマネジャーから提出された事例について、地域アセスメントも念頭に置きながら、城郷エリアの課題として検討していく。また、課題解決に向け様々な支援者の意見を通して、地域でどう解決していくかを明確にしていく。今年度は自立支援の事例も取り上げていきたい。</p>
■	<input type="checkbox"/>	<p>《地域交流》</p> <p>既存事業の継続実施にあたって、ニーズの移り変わりを把握しなおす必要も出てきている。再アセスメントを反映させた具体的な活動につなげる。</p>
■	<input type="checkbox"/>	<p>《認知症支援事業》</p> <p>相談の内容に応じて認知症初期集中支援や横浜市総合保健医療センター、精神保健福祉相談へ繋げる。</p>
■	<input type="checkbox"/>	<p>《生活体制整備事業》</p> <p>地域住民がより身近な場所で交流や活動ができる居場所づくり(拠点づくり)に向けた支援を行う。</p>
■	<input type="checkbox"/>	<p>《介護予防事業》</p> <p>「GOGO健康教室&防災講座」では防災という身近なテーマと避難場所でもできる運動等介護予防の内容を織り交ぜながら実施した。</p> <p>「育てる緑を学ぼう」の園芸講座ではケアプラザの植栽を利用し、講座終了後も参加者には植栽を管理するボランティアとして活動してもらっている。</p>

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

年度当初よりコロナ禍の影響で大幅な変更を余儀なくされたが、制限下で可能な方法を探りながら前向きな取組みを実施できた。

具体的には感染症蔓延防止策を踏まえた「キャンドルナイト」等の新規事業を立ち上げることで、キッズクラブや青少年指導員、保護司等といった活動団体とも新しいつながりを実現でき、介護予防の園芸講座「育てる緑を学ぼう」では屋外での新規事業により、ボランティア育成につながり新しい担い手の創出も叶った。また、防災講座では継続して各町会等でも実施してほしいとの意見もあり、今後支えあい連絡会や町内会別にも広めていく予定である。

地域ケア会議は個別レベルで「行動・心理症状の悪化に対する家族の疲弊感をどう支援できるか？」をテーマに医療機関ソーシャルワーカーや民生委員、介護者の会等と連携し進めることができた。また認知症支援事業では、新たなキャラバンメイト

のメンバーも1名増え、区役所職員対象の認知症サポーター養成講座を行うことが出来た。

地域の活動団体への支援も積極的に行い、配食サービス等の新しい展開にも関わる事が出来、生活困窮者支援についても昨年度に引き続き、横浜市より受託した「地域ネットワーク構築支援事業」として取組みを進めている。

コロナ禍にあっても地区社会福祉協議会や地区センター、学校、ボランティアなどとの協働を積極的に進め、活動場所の探索、ボランティアの発掘や活動拡大について、地域の利益につながった。

区からのコメント

コロナ禍で交流会などが行えない中、活動団体やグループへの新しい様式での活動の再開・継続支援に積極的に取り組まれました。サービスB事業所登録団体は区内最多で、地域課題に対応して立上げを支援し、その後の運営についても詳細に状況を把握し、5職種で連携して継続支援されています。園芸や防災をテーマとした介護予防講座により新たな参加者と繋がりができました。また、コロナ禍の状況においてもラジオ体操やキャンドルナイトなど新たな取組みも行えています。

地域共生社会の実現に向けて、あらゆる対象の状況把握や課題抽出を行い、重層的なネットワークを生かした支援に取り組まれています。また、地域の活動団体から丁寧に聞き取りを行い、居場所の活動継続および発展に及んだことは大きな成果です。次年度は自主事業や区計画を通じて、新たな担い手も活躍できるよう支援いただくことを期待します。

令和2年度城郷小机地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	包括＝指定管理である以上、公正・中立は当然のことと受け止め、常に意識させるための所内の掲示物を増やしたり、行政からの指示・指導を厳格化したりするなどの取り組みを継続していく。 地域交流＝すべての利用者に関して同じ説明、対応をおこなって行き、自主事業も地域の方が参加しやすい内容を提供して行きたい。	① 法令諸規則を十分に理解し適切に対応できるよう、職員研修を実施する。 ② ケアプラザで定めたマニュアルの読み合わせ検証を実施し、常時適切に対応できるように備える。 ③ 事故等が発生した場合は速やかに関係各所に報告し、迅速に対応する。 ④ 市内事故事例を定期的に共有し、危機意識を維持することにより事故を未然に防ぐ。
実績	特にケアマネジャーの調整について、相談者にはご自身で選択できること、居宅介護支援事業所一覧の提示し、公正中立に選択できる体制を確保した。	特に個人情報保護に努め、毎月実施する提供票の送付等ダブルチェック体制を厳格化した。また、コンプライアンスに関する事業所内の研修内容を確認し、適切に対応できるようにした。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護保険法に規定する介護予防・日常生活支援総合事業は、地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することにより、地域の支え合いの体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを旨とするものである。	介護保険法等関係法令に従い、利用者に対し可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要な居宅サービスを適切に利用できるよう、利用者の選択に基づいて居宅サービス計画を作成し、適切なサービス提供が確保されるよう、事業者と連絡調整をとる。
利用料金・実費負担	なし	
職員体制	地域包括支援センターの3職種で対応する。	管理者以下計6名を配置し、業務にあたります。
契約者数	要支援者137名(令和3年3月時点)	要介護者213名(令和3年3月時点)

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	ご利用者が住み慣れた地域で自分らしい生活実現のために、生活リハビリ、生きがいつくり、認知症予防(進行予防)プログラム、入浴等の支援を実践する。	ご利用者が住み慣れた地域で自分らしい生活実現のために、生活リハビリ、生きがいつくり、認知症予防(進行予防)プログラム、入浴等の支援を実践する。	
実施体制	【実施日数】 365日 【提供時間】 9:35～16:35 【定員】 41名	【実施日数】 365日 【提供時間】 9:35～16:35 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

利用 料金 ・ 実費 負担	【実費負担】 食事代760円、紙パンツおむつ各 種100円、尿パッド20円、教養娯楽 費 実費、時間延長費用 600円/30 分	【実費負担】 食事代760円、紙パンツおむつ各 種100円、尿パッド20円、教養娯楽 費 実費、時間延長費用 800円/30 分	
職員 体制	管理者・生活相談員・介護職員 看護師・機能訓練指導員・送迎職 員	管理者・生活相談員・介護職員 機能訓練指導員・送迎職員	
契約 者数 等	【延べ利用者数】9,094名 【契約者数】100名	【延べ利用者数】2,888名 【契約者数】22名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「横浜市城郷小机地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,567,908	2,209,842	17,777,750	17,777,750	0	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)	122,400		122,400	3,000	119,400	自主事業
雑入	10,560	0	10,560	15,550	△ 4,990	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	10,560		10,560	10,560	0	自販機
その他			0	4,990	△ 4,990	
その他	6,234,500		6,234,500		6,234,500	横浜市より
収入合計	21,935,368	2,209,842	24,145,210	17,796,300	6,348,910	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,227,762	0	11,227,762	13,668,712	△ 2,440,950	
本俸	9,703,352		9,703,352	10,907,766	△ 1,204,414	常勤・非常勤給与
社会保険料	951,637		951,637	1,294,188	△ 342,551	労働保険料、健康保険料、厚生年金
手当計	456,313		456,313	1,375,349	△ 919,036	通勤手当、超勤手当、期末手当など
健康診断費	5,952		5,952	12,174	△ 6,222	職員健康診断
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	110,508		110,508	79,235	31,273	職員退職制度掛金
その他			0		0	
事務費	791,208	0	791,208	814,172	△ 22,964	
旅費	55,632		55,632	27,437	28,195	旅費交通費
消耗品費	112,020		112,020	175,946	△ 63,926	事務用品・充電式掃除機・軽量ラック他
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費	4,380		4,380	62,947	△ 58,567	複合機カウンター料金
通信費	211,968		211,968	259,888	△ 47,920	電話代・郵便代他
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	10,560		10,560	10,560	0	目的外使用料(自動販売機設置)
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	18,000		18,000	33,359	△ 15,359	賠償責任保険料
職員等研修費			0	424	△ 424	職員研修資料代
振込手数料			0	313	△ 313	振込手数料
リース料	247,320		247,320	122,324	124,996	PC、ジェットタオル、マット他
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	7,500	△ 7,500	
その他	131,328		131,328	113,474	17,854	書類保管料他
事業費	393,600	0	393,600	54,688	338,912	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算:指定額
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	351,600		351,600	54,688	296,912	
その他			0		0	
管理費	3,708,216	0	3,708,216	4,405,545	△ 697,329	
光熱水費	1,582,140		1,582,140	2,267,282	△ 685,142	施設の水道代、ガス代、電気代
清掃費	1,612,188		1,612,188	1,536,291	75,897	
機械警備費	87,600		87,600	89,246	△ 1,646	
設備保全費	251,532	0	251,532	405,302	△ 153,770	
空調衛生設備保守	24,052		24,052	25,861	△ 1,809	
消防設備保守	32,586		32,586	32,587	△ 1	
電気設備保守	13,596		13,596	13,596	0	
害虫駆除清掃保守	13,665		13,665	13,666	△ 1	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	167,633		167,633	319,592	△ 151,959	
共益費			0		0	
その他	174,756		174,756	107,424	67,332	
修繕費	474,000		474,000	2,763,793	△ 2,289,793	予算:指定額
公租公課	1,072,908	0	1,072,908	1,366,871	△ 293,963	
事業所税			0		0	
消費税	1,072,908		1,072,908	1,366,871	△ 293,963	人件費消費税
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0	242,000	△ 242,000	Wi-Fi整備(追加)
支出合計	17,667,694	0	17,667,694	23,315,781	△ 5,648,087	
差引	4,267,674	2,209,842	6,477,516	△ 5,519,481	11,996,997	

自主事業費 収入	351,600	0	351,600	3,000	348,600	
自主事業費 支出	351,600	0	351,600	54,688	296,912	
自主事業 収支	0	0	0	△ 51,688	51,688	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「横浜市城郷小机地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,478,778		23,478,778	23,478,778	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	153,800		153,800	154,000	△ 200	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	274,512		274,512	0	274,512	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	153,800		153,800	4,500	149,300	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	25,644		177,000	0	177,000	
雑入	10,560	0	10,560	16,310	△ 5,750	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	10,560		10,560	10,560	0	
その他			0	5,750	△ 5,750	
その他	177,000		177,000		177,000	指定額
収入合計	30,069,094	0	30,069,094	29,448,588	620,506	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	23,740,421	0	23,740,421	23,329,301	411,120	
本俸	17,249,988		17,249,988	13,357,555	3,892,433	常勤・非常勤給与
社会保険料	2,829,134		2,829,134	3,154,965	△ 325,831	労働保険料、健康保険料、厚生年金
手当計	3,248,876		3,248,876	6,430,305	△ 3,181,429	通勤手当、超勤手当、期末手当など
健康診断費	17,311		17,311	25,281	△ 7,970	職員健康診断
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	395,112		395,112	361,195	33,917	職員退職制度掛金
その他			0		0	
事務費	1,444,556	0	1,444,556	1,464,951	△ 20,395	
旅費	99,948		99,948	57,518	42,430	旅費交通費
消耗品費	52,836		52,836	52,416	420	事務用品、蛍光灯・ハイブリットファン他
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費			0	20,983	△ 20,983	
通信費	471,024		471,024	436,028	34,996	電話・携帯料金
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	目的外使用料（自動販売機設置）
その他			0	0	0	
備品購入費			0	46,706	△ 46,706	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	5,000		5,000	8,868	△ 3,868	賠償責任保険料
職員等研修費			0	425	△ 425	
振込手数料			0	313	△ 313	
リース料	86,736		86,736	94,986	△ 8,250	PC、レンタルマット
手数料	660,000		660,000	660,000	0	人財紹介料
地域協力費			0	27,500	△ 27,500	
その他	58,452		58,452	48,648	9,804	書類保管料他
事業費	1,083,956	0	1,083,956	459,658	624,298	
協力医	630,000		630,000	252,000	378,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	274,512		274,512	10,331	264,181	自主事業経費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	153,800		153,800	158,500	△ 4,700	指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	25,644		25,644	38,827	△ 13,183	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	990,438	0	990,438	1,172,289	△ 181,851	1172289
光熱水費	420,552		420,552	602,695	△ 182,143	施設の水道代、ガス代、電気代
清掃費	427,914		427,914	408,378	19,536	
機械警備費	23,280		23,280	24,934	△ 1,654	
設備保全費	72,972	0	72,972	107,729	△ 34,757	
空調衛生設備保守	6,872		6,872	6,872	0	
消防設備保守	8,661		8,661	8,661	0	
電気設備保守	3,613		3,613	3,614	△ 1	
害虫駆除清掃保守	3,632		3,632	3,632	0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	50,194		50,194	84,950	△ 34,756	
共益費			0		0	
その他	45,720		45,720	28,553	17,167	
修繕費	126,000		126,000	71,295	54,705	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	27,385,371	0	27,385,371	26,497,494	887,877	
差引	2,683,723	0	2,683,723	2,951,094	△ 267,371	

自主事業費 収入	453,956	0	453,956	4,500	449,456	
自主事業費 支出	453,956	0	453,956	207,658	246,298	
自主事業 収支	0	0	0	△ 203,158	203,158	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,560	0	10,560	10,560	21,120	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	21,120	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市城郷小机地域ケア

令和2年4月1日~令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,958	4,858	100	41,809	44,159	-2,350	117,564	101,873	15,691	55,502	46,701	8,801
	その他	3,661	3,612	49	3,515	3,863	-348	306	774	-468	144	289	-145
	介護予防ケアマネジメント費	3,661	3,232	429	3,510	3,539	-29			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
	補助金事業収入		280	-280		320	-320		653	-653		237	-237
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他		100	-100	5	4	1	306	121	185	144	52	92
収入合計(A)		8,619	8,470	149	45,324	48,022	-2,698	117,870	102,647	15,223	55,646	46,990	8,656
支出	人件費	0		0	32,584	31,590	994	77,724	72,672	5,052	36,694	31,109	5,585
	事務費	49	241	-192	1,858	2,571	-713	16,259	13,540	2,719	7,676	5,726	1,950
	事業費	0	123	-123	777	777	0	15,260	14,967	293	7,204	6,531	673
	管理費	0		0			0			0			0
	その他	6,645	6,247	398	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	6,645	6,247	398			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
支出合計(B)		6,694	6,611	83	35,219	34,938	281	109,243	101,179	8,064	51,574	43,366	8,208
収支 (A)-(B)		1,925	1,859	66	10,105	13,084	-2,979	8,627	1,468	7,159	4,072	3,624	448

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者				
1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業			1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児				
3: 生活支援体制整備事業 4: 共催(1と2) 5: 共催(1と3)			2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者				
6: 共催(2と3) 7: 共催(1と2と3)						7: その他				
1	やすらぎの時間～古典を読む	H19	5 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	障がいの有無に関わらず、他者との交流を通じて、引きこもり防止や生きがいづくりを目的とする。	1: 高齢者		毎月1回第3木曜日10時～11時半まで開催。 日本の古典書籍などを活用して、内容をみなさんと味わう	0	0
2	脳トレトクラシック	H23	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	おおむね65歳以上の方を対象に、引きこもり防止と運動不足解消を目的とする。 脳梗塞経験のある講師を迎え、その理解により中途障がい者の参加も促進したい。	1: 高齢者		高齢者や障がい者にも無理のない、ゆっくりとした反復軽運動で機能改善を目指す。	4	37
3	ピアノサロンうたごえ	H22	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	おおむね65歳の方が対象。昔懐かしい歌を合唱することで回想法療法の効果を期待。参加者同士の交流も目的としている。心身の健康維持増進を目的とする。	1: 高齢者		毎月1回第2水曜日10時から開催。 参加者が懐かしく想える歌を中心に毎回20曲近い曲をピアノ伴奏に合わせて歌う。	0	0
4	しろさと地区放課後プラザ	H21	2: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	当該地区の発達障がい児の居場所づくりを目的とする。 また、地域住民の障がいに対する正しい理解を普及啓発することを目的とする。 参加者にとって、ケアプラザが身近な場所と覚えてもらうことを狙いとする。	2: 障害児・者		毎月第3・第5水曜日15時半から開催。 参加者とボランティアがペアになって、遊ぶ。 参加者に達成感や成功体験を感じてもらえるように意識した内容としている。	11	108
5	ちよいボラサポーターズClub	H19	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	中学校生徒によるボランティア体験促進による次世代の福祉保健活動の担い手育成を目的とする。 近隣4CP(神奈川区菅田、緑区東本郷及び鴨居)と連携することで対象中学校も近隣4校としている。	4: 子ども・青少年		5月に4校(城郷、菅田、東鴨居、鴨居中学校)の朝礼の場で説明会を実施し、ボランティア登録希望者を募る。その後オリエンテーションを実施し、夏休み頃より、気軽に活動できる様々なボランティア活動(ちよいボラ)への参加を促す。	0	0
6	パパと遊ぼう	H18	2: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	男親の子育て参加促進を目的とする。 また、地域の子育て支援者とのつながりや子育て世代同士の交流を目的とする。	3: 養育者及び乳幼児		他の子育て事業での活動内容を参考に、パパと子どもが楽しみながら参加できるプログラムを組む。 子育て環境の変化に伴い、事業の形態についても検討を進める。不定期開催。(年3回程度実施)	1	17
7	おも城ちやっちゃんひろば	H22	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の子育て支援拠点の紹介、子育て世代同士の交流、支援者とのつながりを目的としている。	4: 養育者及び乳幼児		地域在住のおもちゃコンサルタントの保育士さんから、日本製の木のおもちゃを使った親子遊びの提供。不定期開催。(年3回程度実施)	0	0
8	土曜日両親教室	R01	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	区役所、子育て支援拠点どろっぶで実施している事業の支援。 併せて当該地区や隣接地区の出産前の両親にケアプラザ活動を知っていただくきっかけづくりを目的とする。	5: 養育者及び乳幼児		講座の運営と貸館に協力する。(区の主催) 出産前の両親に乳幼児対応への予行演習を体験してもらう。不定期開催。	0	0
9	音楽マルシェ	H26	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域(城郷地区)在住のボランティアの再発掘と、活動の場の提供を目的とする。 また、地域住民(参加者)と若手ボランティアの顔の見える関係づくりを目的とする。 さらに、乳幼児や障がい者が気軽に参加できる事業とすることを目的とする。	5: 地域		出来るだけ演奏レベルの高い演者に協力してもらうことにより、多世代の参加を促す。不定期開催。	0	0
10	ともともランチ会	H30	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	地域活動交流・生活支援コーディネーターが共催することで、子どもから高齢者まで多世代に対応できる資源(人材・活動)開発を図る。併せてこどもの居場所「たまりBAこづえ」や、生活整備体制事業等をふまえ、既存の福祉保健会食・配食サービス活動団体への協力も促していく。	5: 地域		多世代交流ランチ会 高齢化の著しい活動であるため、後続ボランティア育成を目指し、生活支援コーディネーターと共催。月1回開催。	1	4
11	城郷探検(魅力発信PJ)	H29	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	地域活動参加のきっかけ作り、地域の魅力を発信する担い手育成を図る。 新たな担い手が、地域のコンシェルジュとして活躍できる機会・場を作っていく。 完成したマップは、今後の事業など、活用していく。	5: 地域		平成29年度実施した城郷探検の情報をもとに、地域の魅力を発信するツールづくりを行う。(2年目)参加者が、調査・取材などおこない、作業をしていく。 定例会: 概ね第2金曜日(調査等不定期あり)	6	38
12	高校野球をケアプラザでテレビ観戦しましょう	H24	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	夏の暑い時期にクールシェアリングと称して、地域住民の多世代交流を目的とする。	5: 地域		貸館を常時開放し野球中継TVの上映、無料の飲み物を提供することにより、参加しやすい環境づくりをする。	0	0
13	貸館利用団体説明会 & 交流会	H18	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	活動団体同士の交流と相互協力の促進を目的とする。 また、貸館利用時のルールの理解促進と意義の確認を目的とする。	5: 地域		全ての登録団体に対し、毎年1回実施。 同一内容を2日間に分けることで出席率向上に努める。	0	0
14	ケアプラザ協力団体予約受付	H29	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	福祉保健活動の活性化を促進を目的とする。 福祉保健活動に特化した活動実施団体のための貸館利用相談。	5: 地域		各団体とCP職員で10分程度の時間を設けての個別面談の実施。	2	15
15	福祉フェスタ	H16	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域住民にケアプラザを身近に感じてもらうことを目的とする。 また、福祉保健活動団体による活動内容の発表の場を提供することを目的とする。	5: 地域		城郷小机地区センターと連携し、より多くの地域住民の参加を促す。 また、地区センターの場を活用することなどにより発表しやすい環境の提供に努める。	0	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業
---	---

■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	Rout7神奈川区連携事業(仮称)	H30	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学校から中学校への移行段階で学区の事情で希薄になりがちな岸根エリアの子育て支援を他区CPと連携することで補うことを目的とする。 (城郷小学校卒業生の約8割が担当外地区の中学校へ進学)	5:地域		四半期に1回の同会議への参加。 城郷地区在住の中学生への支援を継続する。	0	0
17	オハナの遊び場	R01	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	四半期に1回の同会議への参加。 城郷地区在住の中学生への支援を継続する。	5:地域		六角橋CPが神奈川大学生と共催して実施してきた活動に、今年度より港北区(城郷、篠原CP)も参入し、岸根公園周辺エリアの垣根を越えた連携を図る。	0	0
18	城郷・小机・東本郷地区小学生料理教室	H30	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地場野菜への理解と食育への子ども達の関心を高めることを目的とする。 また、通学先や学年を越えた子ども達の交流を促すことで不登校児等も含めた、子どもの居場所作りを目的とする。	4:子ども・青少年		年1回の実施。今年度は夏休み時期を予定。 エリア内の小中学校と連携した児童生徒のための調理講座を実施。	0	0